2026 年 10 月

新潟大学大学間交流協定校
ナント大学 University of Nantes（フランス）
ファクトシート

本ファクトシートは，本学の大学間交流協定校である，フランス・ナント大学（University of Nantes，以下，「ナント大学」という。）に関連する情報を取りまとめたものである。

なお，ナント大学及びフランス国の事情により，以下の情報は，予告なく変更となる場合がある。

※1 ユーロ≒175 円（2026 年 10 月時点の換算レート）

A) 大 学 名 ：	ナント大学（英語名：University of Nantes）
B) ホームページ：	https://english.univ-nantes.fr/（英語）http://www.univ-nantes.fr/（フランス語） ※上記はナント大学のホームページである。The Institute of French as a Second Language（ナント大学付属のフランス語研修機関，以下，「i-FLE」という。）の詳細については，次の URL を参照のこと。https://i-fle.univ-nantes.fr/en/（英語） https://i-fle.univ-nantes.fr/（フランス語）
C) 授 業 暦 ：	i-FLE の授業暦は以下のとおり。 ・秋学期：2027 年 9 月～2027 年 12 月中旬 ・冬学期：2028 年 1 月中旬～2028 年 5 月下旬 ※1：2027-2028 年の授業暦はまだ確定しておらず，上記は予定である。 ※2：Faculty of Foreign Languages and Culutures（外国言語文化学部：FLCE）Faculty of Law and Political Sciences（法学政治学部：FDSP）の授業を履修した場合は，専攻によって終了時期が異なる。 ※3：ナント大学への出願締切は，2027 年 5 月中旬予定。詳細については学内選考合格者へ留学交流課から別途案内を行う。
D) 語学・成績要件：	i-FLE に所属してフランス語を学ぶ場合，現在のところ，ナント大学へ出願する際に課せられる要件はない。
E) 履 修 科 目 ：	交換留学生は，他国からの留学生と共に，i-FLEでフランス語を集中的に学ぶ。プレイスメントテストを受験し，その結果によってクラス分けが行われる。 なお，ナント大学が定めるフランス語の要件を満たす学生は，i-FLEでの授業に加えて，ナント大学Faculty of Foreign Languages and Cultures（外国言語文化学部：FLCE）もしくはFaculty of Law and Political Sciences（法学政治学部：FDSP）の正規授業を一定数履修することができる。
F) 学 生 寮 ：	・交換留学生は，原則として学生寮に入寮する。 ・学生寮に関する手続きは，全て各自で行う。（原則，出願時に申請を行う。） ・学生寮は複数あり，建物や部屋のタイプが異なるが，フランスの公的機関 CROUS（地方学生・生徒生活センター）が自動的に割り当てるため，自身で寮を選択することはできない。また，原則として 1 人部屋となる。 ＜寮費の目安＞

	○263.72 ユーロ/月 ※1：年度や部屋のタイプによって料金は変動する。また，上記に食費は含まれない。 ※2：この他，デポジットとして別途約 270 ユーロが必要だが，退室時に破損や汚れ等がないことが確認された場合，帰国後約２か月以内に返金される。 ・万が一応募者多数により入寮できなかった場合は，ホームステイやアパート等へ入居することになるが，この場合の手続きも全て各自が行う。 ・フランスには学生住宅補助制度があり，交換留学生についても，条件次第で支援を受けられる場合がある。本件に関する情報収集，及び必要な場合の手続きは全て各自が行う。 ➢ Campus France による説明 https://www.japon.campusfrance.org/ja/a-l-arrivee-en-france ※Campus France は，フランス国の高等教育機関への留学を促進するための，フランス国政府による公式機関である。
G) 査証（ビザ）：	・交換留学生は，渡航前までに査証（以下，「ビザ」という。）を取得する必要がある。手続きについては，ナント大学からの入学許可が下りた後，各自が責任を持って行う。 ・2026 年 10 月現在の情報によれば，交換留学生が取得すべきビザの種類は，「長期学生ビザ」である。 ・2026 年 10 月現在の申請料は 50 ユーロである。この他，Campus France への手続料として，¥15,600 が発生する。 ・ビザ取得申請に際し東京の在日フランス大使館へ行く必要がある。申請料や交通費など，ビザ取得にかかる費用については，全て各自が負担する。 ➢ Campus France による説明： https://www.japon.campusfrance.org/ja/titulaires-d-une-attestation-d-admission-etudiants-en-mobilite-encadree ➢ 在日フランス大使館による説明 https://jp.ambafrance.org/-rubrique549-
H) アポスティーユ：	・2026 年 10 月現在において，フランス政府が定めるところにより，日本からの交換留学生は，戸籍謄本へのアポスティーユ証明が必要となる。手続きについては，ナント大学からの入学許可が下りた後，各自が責任を持って行う。 ・現在のところ，アポスティーユの申請料は無料だが，戸籍謄（抄）本の発行手数料，戸籍謄本のフランス語への翻訳費用が別途発生する（費用は翻訳会社によって異なるため，各自で問い合わせること）。 ➢ ナント大学による説明： https://www.univ-nantes.fr/incoming-students-venir-etudier-a-nantes/international-students-list-of-documents-to-bring-34658.kjsp ➢ 外務省による説明：http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/shomei/
I) 長期学生ビザ有効化（渡仏後）：	全ての交換留学生は，フランス入国日より 3 ヶ月以内に，フランス政府内務省のサイトで長期学生ビザを有効化する手続きをする必要がある。2026 年 10 月現在

	の手数料は 50 ユーロである。手続きは，現地到着後に各自が責任を持って行う。 ➢ Campus France による説明： https://www.japon.campusfrance.org/ja/a-l-arrivee-en-france （渡仏後に必要な 6 つの手続き）
J) 海外旅行（留学）保険・危機管理サービス：	本学が指定する学研災付帯の海外旅行（留学）保険「付帯海学」及び危機管理サービスに加入すること。詳細については，渡航前に留学交流課から説明を行う。
K) そ の 他 ：	i-FLE の授業料については，本学から派遣される交換留学生は全額免除される。
L) 留 学 費 用 ：	授業料は新潟大学に納入するため，ナント大学での授業料は免除される。その他の費用については，募集要項「12. 交換留学生が負担する費用」に記載のとおり，全て各自が負担する。応募前に必ず保護者と相談し，十分な資金計画を行うこと。 〇学生寮　　263.72 ユーロ/月　＋デポジット 270 ユーロ 〇査証申請料　50 ユーロ 〇Campus France 手続き料　15,600 円 ※上記金額は，ナント大学およびフランス国の事情などにより変動する可能性がある。 ＜その他，想定される費用＞ ・食費，雑費，現地交通費 ・有効な旅券（パスポート）を持たない場合の旅券申請費用 ・ビザ取得にかかるその他の費用 ・アポスティーユ認証において発生する費用 ・健康診断・検査・予防接種等を受ける場合にかかる費用 ・学研災付帯海学留学保険「付帯海学」保険料 ・危機管理サービス利用料 ・ナント大学と自宅間の交通費 ・ナント大学における履修科目の教材費 ・個人の小遣い ・その他留学に関わる費用　　など
M) 参考情報：	
◆留学体験談： http://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/student/ ◆過去の派遣学生から提供された現地情報について，留学交流課で閲覧可能。	

以上